

宝塚市内の活断層と表層地盤種区分図

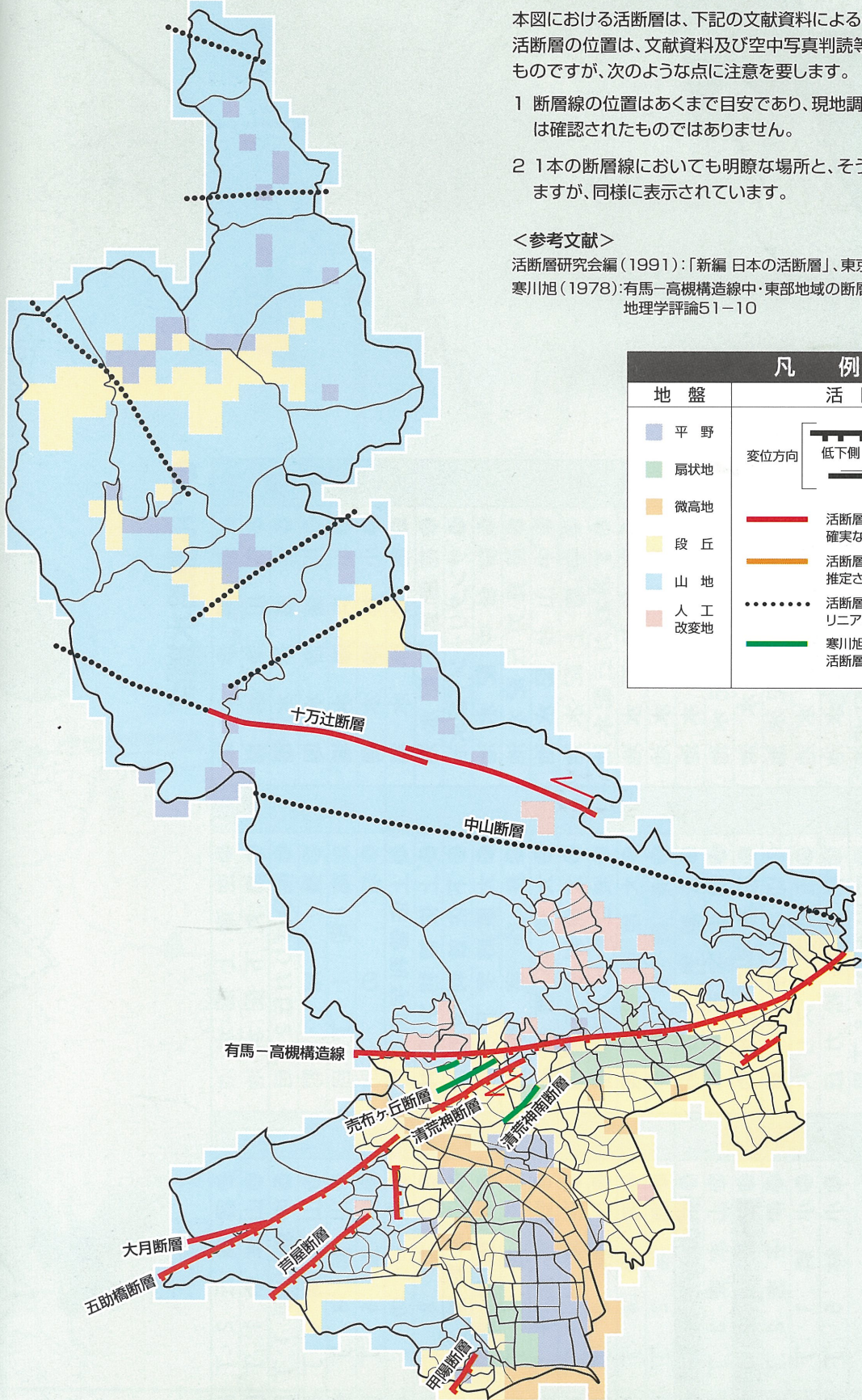
■ 表示した活断層の留意事項

本図における活断層は、下記の文献資料によるものです。
活断層の位置は、文献資料及び空中写真判読等に基づき表示した
ものですが、次のような点に注意を要します。

- 1 断層線の位置はあくまで目安であり、現地調査等により、決定又
は確認されたものではありません。
- 2 1本の断層線においても明瞭な場所と、そうでない場所があり
ますが、同様に表示されています。

<参考文献>

活断層研究会編(1991):「新編 日本の活断層」、東京大学出版会
寒川旭(1978):有馬-高槻構造線・東部地域の断層変位地形と断層運動、
地理学評論51-10



凡 例	
地 盤	活 断 層
■ 平 野	主として 縦ずれの活断層 変位方向 低下側
■ 扇状地	
■ 微高地	主として 横ずれの活断層
■ 段 丘	
■ 山 地	— 活断層であることが 確実なもの(確実度Ⅰ)
■ 人 工 改変地	— 活断層であると 推定されるもの(確実度Ⅱ)
	⋯⋯ 活断層の疑いのある リニアメント(確実度Ⅲ)
	— 寒川旭(1978)の文献による 活断層